

「さわやか信州省エネ大作戦・2017夏」について

平成29年6月16日

長野県省エネルギー・自然エネルギー推進本部

県では、長野県環境エネルギー戦略～第三次長野県地球温暖化防止県民計画～等において、最大電力の抑制を数値目標に掲げ、節電・省エネルギーが構造的に定着した未来志向型のライフスタイル、ビジネススタイルへの転換を進めています。

こうしたことから、今夏においても長野県独自の数値目標を掲げた県民運動「信州省エネ大作戦」を展開し、県民総ぐるみでの節電・省エネルギーの取組を推進します。

1 今夏の電力需給の見通し ⇒ 予備率は確保しながらも供給力不足リスクに留意が必要な状況

<平成29年8月の電力需給見通し>

(単位:万kW)

項目	東日本ブロック	北海道エリア	東北エリア	東京エリア	中西日本ブロック	中部エリア	関西エリア	北陸エリア	中国エリア	四国エリア	九州エリア	沖縄を除く全国
最大電力需要	7,377	446	1,381	5,550	8,991	2,568	2,671	522	1,095	530	1,606	16,369
供給力	7,795	511	1,540	5,744	9,809	2,645	2,888	544	1,347	632	1,755	17,604
供給-需要	417	65	159	193	818	77	217	22	252	102	149	1,235
(予備率)	5.7%	14.7%	11.5%	3.5%	9.1%	3.0%	8.1%	4.3%	23.0%	19.2%	9.3%	7.5%

※「2017年度夏季の電力需給対策について」(2017年5月12日電力需給に関する検討会合)

2 長野県の節電・省エネ目標 ⇒ 昨年夏季の目標に1ポイント上乗せ

最大電力 ▲11.0% (H22年度比) 県機関:最大電力 ▲18%(H22年度比)

国からは数値目標の設定はないが、長野県独自の数値目標を設定し、数値目標の達成に向けた前向きな取組を推進する。

3 取組期間 6月21日(水)[夏至]～9月30日(土)

4 取組方針

- (1)県民生活や経済活動に影響を及ぼさない、無理のない範囲での県民運動の展開
- (2)ピーク時間帯における最大電力の抑制を中心に呼び掛け
- (3)未来志向型のライフ・ビジネススタイルへの転換につながる、前向きな節電・省エネ対策による電力需要量の削減の推進
- (4)経費の削減や地域経済の活性化、生活の質の向上に資するよう配慮
- (5)市町村、経済団体、消費者団体、マスコミ等、県内関係機関との連携・協働
- (6)カット(減らす)・シフト(ずらす)・チェンジ(切り替える)の推進

5 主な取組内容

取組	取組概要
信州クールシェア事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ピーク時間帯を中心に、家庭のエアコン等を止めて身近にある涼しい場所やみんなで楽しめる行事等への外出を促進。併せてクールシェアスポット・イベントシールラリーを実施し、シールを3枚集めて応募していただいた人の中から、抽選で素敵な景品をプレゼント <ul style="list-style-type: none"> → 楽しく、涼しく、快適にクールシェアを体感し、電力需要の削減と、地域経済の活性化を図る
ピークカットチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・7/26～28にピークカットチャレンジを実施（一斉行動日：7/26（水）） <ul style="list-style-type: none"> → 電力使用のピーク時間帯（13時～16時）を中心に、最大電力抑制に向けた取組を呼び掛け
信州ひんやり料理	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいしい信州ふード（風土）」の信州ふードレシピの中から、夏野菜を使った料理やひんやりする料理、見た目が涼しげな料理を「信州ひんやり料理」として紹介
節電・省エネアクションメニューによる取組 （家庭・事業者・県機関）	<ul style="list-style-type: none"> ◎スキー場の雪不足や農作物への被害等、温暖化による県内への影響を具体的に紹介し、アクションメニューによる取組を推進 ◎リフォーム等による住宅の断熱性能の向上をチラシや環境フェア等において特にPR <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイル、ビジネススタイルの中で、涼しく快適に過ごすためのひと工夫としてCOOLBIZスタイルを推進 ・主体的な節電・省エネルギーの取組を行う事業者を登録し情報発信する「信州省エネパートナー」の活用推進 ・無料の省エネアドバイス・省エネ診断の利用、照明器具や家電製品等の省エネ型への買い替えの推奨 ほか
長野県職員率先実行計画に基づく県機関の取組	<ul style="list-style-type: none"> ◎省エネ大作戦期間中のピーク時間帯の最大電力を分析 <ul style="list-style-type: none"> ・適正冷房（28℃以上）の徹底と「サマーエコスタイル」の推進（5/1～10/31） ・大規模電力消費施設でのピークシフトを実施（県庁、10合同庁舎及び下水道処理施設等）

◎は、取組の中でも特に強化して実施するもの

（参考）長野県環境エネルギー戦略に掲げる数値目標との関係

指標名	基準値 2010年度 (H22年度)	区分	目標(2010(H22)年度比)										
			2011年度 (H23年度)	2012年度 (H24年度)	2013年度 (H25年度)	2014年度 (H26年度)	2015年度 (H27年度)	2016年度 (H28年度)	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (H31年度)	2020年度 (H32年度)	
最大電力	297万kW	戦略の目標	▲ 3.5%	▲ 5.0%	▲ 6.0%	▲ 7.0%	▲ 9.0%	▲ 10.0%	▲ 11.0%	▲ 12.0%	▲ 14.0%	▲ 15.0%	
			目標	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 6.0%	▲ 7.0%	▲ 9.0%	▲ 10.0%	▲ 11.0%	-	-	-
		省エネ大作戦	実績	▲ 7.7%	▲ 10.1%	▲ 10.4%	▲ 12.9%	▲ 12%	▲ 11.2%	-	-	-	-
			目標	-	▲ 3.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	-	-	-	-
		実績	▲ 3.5%	▲ 7.2%	▲ 0.5%	▲ 1.2%	5.7%	2.4%	-	-	-	-	

※夏の省エネ大作戦の基準値は、293万kWである。